

「令和5年度決算審査 すべて認定」

令和5年度の一般会計、各特別会計、各企業会計の決算は、全議員で構成する決算審査特別委員会の審査を経て、いずれも認定されました。

決算審査特別委員会での主な質疑を抜粋して掲載します。

決算審査特別委員会での主な質疑

結婚・婚活支援事業

問 ウェディングメモリアル事業補助金の具体的な用途は。

答 結婚式や結婚披露宴、フォトウェディングなどの費用の一部を補助しました。

問 結婚新生活支援事業の実績が減少しているが、ニーズ調査は行っているか。

答 事業を活用した方にアンケート調査を行っており、結婚に伴う経済的不安が1番多く課題として挙げられています。



老人保護措置

問 老人ホームはどこもいっぱいですぐに入所できないと聞かすが、緊急に入所が必要な場合の対応は。

答 高齢者の生命、身体に重大な危険が生じる恐れがあるか等、入所措置の必要性を判断し、対応しています。入所措置とならない場合も、状況に応じた介護サービス等を利用し問題を解決できるよう、家族やケアマネージャーと調整しています。



放課後児童

健全育成施設(仲よし会)管理業務

問 仲よし会は終了時間が早く、働き方を変えざるを得ないとの声があるが、時間延長を検討できないか。

答 今年度、第三期子ども・子育て支援事業計画を策定する中で、検討します。



子ども見守り支援事業

問 具体的な事業内容は。

答 高校生以下の子供がいるひとり親家庭等を対象に、月に2～3回子ども食堂を開催して食事を提供する中で、支援が必要な家庭や子供の状態を把握し、必要に応じて家庭訪問を行うなど、児童虐待等の早期発見、早期対応に取り組んでいます。



生ごみ等減量事業

問 生ごみ回収実証事業の成果は。

答 一本木沢町内会のごみステーションに専用バケツを設置し、ひと月で約960kgの生ごみを回収することができ、一般家庭1戸当たり約1.5日分の電気エネルギーと有機肥料約50kgの再資源化につながりました。



学校施設改修事業

問 市内小中学校のLED化の計画は。

答 国が2030年までにLED化100%を目標としていることから、今後、計画的にLED化を進めていく予定です。

